

図書館のトリセツ

今回は「本を紛失した場合」についてです。

図書館の本は共有財産ですから、紛失するなんてものほかにあります。でも、不注意でなくした！ということになったらまず一生懸命探してみてください。たいていは家の中のどこかにあるものです。それでも本が見つからなかったら…。すぐに、図書館に連絡して下さい。怒られるかも…なんて考えて連絡しないと、ほかの本も借りられません。そのまま貸出期間が過ぎてしまった場合は延滞となって、貸出停止になってしまいます。本をなくしてしまったらその本の定価の料金を弁償しなければなりません。手続き等については図書館係員が説明します。

お金を出しても入手できない本も多数ありますので、大切に扱きましょう！
次回は「貸出延長」についてです。



特集本コーナー

- 宮崎キャンパス
1/5～1/19 TOEIC得点力UP
1/22～1/31 めざせ!華麗なる包丁さばき
- 高鍋キャンパス
1/5～1/15 十二支
1/16～1/31 著作権を知ろう

本の分類について

5月号で「請求記号」を説明したよね。その請求記号を利用すると本を簡単に探すことができたよね。じゃあその請求記号ってどうやってつけられているんだと思う？

あれでしょ、日本十進分類法でしょ。請求記号の時教えてもらったよ。

そうだね！今回はその日本十進分類法についてもう少し詳しく説明しよう。まず、十進分類法はだれが作ったかんだけど…、せっかくだから図書館学の専門である原先生にちょっと講義をしてもらおう。題は「分類番号に人生を賭けた人たち」だよ。教養・教職センター教授 原勝子先生お願いします。



数字の0から9までを自由に組み合わせて蔵書を分類する方法を考案したのは、アメリカのメルヴィル・デュイ (Melvil Dewey, 1851～1931) という人です。デュイは大学進学に当たって、自分の進路について真剣に考えました。そして、生涯学習がとても大事だと思い、生涯学習を支える図書館の仕事をしたと考えたそうです。そこで、大学を出て2年後にアメリカのアマースト大学の副館長になりました。ところが、アマースト大学図書館の分類はその頃、とても不自由なものだったそうです。そこで、デュイはもっと便利な分類方法はないかと工夫に工夫を重ね、何年かかかって「十進方式」(decimal system)を考案しました。ですから、十進方式が生まれる陰にはデュイの並々ならぬ情熱と苦労が込められているんですよ。そういうことをみなさんにぜひ知ってほしいなあと思います。この、デュイの「十進方式」を参考にして「日本十進分類表」(Nippon Decimal Classification)が作られました。もりきよし(森清、1906～1990)という人が生涯をかけてこの仕事に取り組んだのです。このように、分類番号一つにも人生のドラマが潜んでいます。ぜひ図書館で、ラベルの数字に隠された多くの先人達の深い思いを味わってみてくださいね。

十進方式？

「十進方式」というのは分野を数字に振り分ける方式のこと。分野を数字で表すというのがポイントなんだ。この方式だと、同じ分野の本が近くの場所に並ぶことになる。その上数字だから、本の管理も格段にしやすくなったんだ。

じゃあ、どんなふうに数字と分野がつながっているか、日本十進分類法でみてみようか。

日本十進分類法 類目表(一次区分表)

- 0 総記 General works (図書館, 書誌学, 百科事典, 逐次刊行物, 叢書)
- 1 哲学 Philosophy (哲学, 心理学, 倫理学, 宗教)
- 2 歴史 History (歴史, 伝記, 地理, 紀行)
- 3 社会科学 Social sciences (政治, 法律, 経済, 統計, 社会, 教育, 民俗, 軍事)
- 4 自然科学 Natural sciences (数学, 理学, 医学)
- 5 技術 Technology (工学, 工業, 家政学)
- 6 産業 Industry (農林業, 水産業, 商業, 交通)
- 7 芸術 The arts (美術, 音楽, 演劇, 体育, 諸芸, 娯楽)
- 8 言語 Language
- 9 文学 Literature

この0～9までが一番大きな分野の分け方になるんだよ。この一つ一つの分野の下もまた10の分野に数字で分けられる。例えば「本の整理」をするための本に分類番号を付けるときは、まず、総記(0)、そしてその中の図書館(1)また、その中の資料の整理(4)というふうになる。だから、背表紙には「014」という番号が書いてあるんだ。

そうかあ、何となくわかった気がする

もっと詳しく知りたい人は、図書館の「014」の棚について探してみてもね。本の分類に関する本が置いてあるよ。

てげてげくん その1



リクエストを使えばこれも夢じゃないよね。ただ、図書館で寝るのはどうなのかな。

メダカ観察記
メダカ達も無事に年を越すことができました。今年は一匹も減ることなく過ごせるようきちんと観察し、育てていきたいと思ひます。

司書のつぶやき
あけましておめでとうございます。年末年始は皆さんどう過ごされたか？
図書を読むには絶好の機会…と言いたところですが、大掃除や新春の特別番組を見たりでそれどころではなかったでしょうね(；)
休み明けは図書を借りていたことすら忘れて延滞する人が多いので、返却は早めにおこなおう！

宮崎図書館より
「たそがれ清兵衛 / 藤沢周平著」
請求記号: 913.6/F

時代小説に興味がないという人も多岐かもしれませんが、この人の書本にはずれはありません。山田洋次監督が映画化しているの、見たことがある人もいよう。ほかにも「蟬ぐれ」や「秘太刀馬の骨」などが映像化されています。現在公開中の「武士の一分」(原作: 盲目剣術師 藤沢作品です。短編なのでとても読みやすいですよ。

高鍋図書館より
「レジュートレーニング / 広戸聡一著」
請求記号: 780.7/H
「スロトレ / 石井直方著」
請求記号: 780.7/I

冬休みでたんだ体をリフレッシュ。自分に合ったストレッチやトレーニング方法が見つからない人にオススメの一冊。男の子には「レジュートレーニング」を女の子には「スロトレ」をどうぞ。運動不足がちな今こそ、カラダのメンテナンス、始めてみませんか？手に入れるのは確実に引き締まった美しいカラダ！

日本十進分類法の分野はどうやって決めたのか？

分野を数字に変えるのが十進方式。ではどの分野をどの数字にする、というのはどうやって決めたのでしょうか。日本十進分類法はデュイの十進方式を参考にしてはいますが、分野を決めるときにはデュイではなくカッターという人が作った分類表を参考にしてはいます。この分類表は数字ではなく、アルファベットで分類してあります。アルファベットは26個、数字は10個と数が違いますね。そこで、日本十進分類法では似ている分野を一括りにしてその下で分けています。例えばカッターの分類ではAが総記でBが哲学、Cがユダヤ教・キリスト教、Dが教会の歴史、となっていますが、日本十進分類法では0の総記にすべて含まれていて、その下で哲学と宗教学に分かれています。これは日本ではわざわざキリスト教を別にしたり、教会の歴史を別にする必要がないからですね。分類のやり方には考えた人の時代や文化が色濃く出ています。調べてみるとおもしろいかもしれません。